

〈校内書き初め展〉

校内書き初め展（保護者鑑賞）を下記の日程で行います。練習の成果を発揮して丁寧に書き上げた作品をぜひご覧ください。

日時：1月13日（土）～1月22日（月）
会場：各教室前の廊下
出品作品：硬筆（1・2年）毛筆（3～6年）

〈中野区小学校連合作品展〉

【書き初めの部】

日時：1月26日（金）正午
～1月30日（火）15時まで

【図画工作の部】

日時：1月19日（金）9時15分
～1月24日（水）12時まで
会場：なかのZEROホール地下2階
展示ギャラリー

〈セーフティ教室について〉

1月13日（土）にセーフティ教室を実施します。セーフティ教室は、児童が非行や犯罪被害防止について学習し、学校、家庭、地域、関係機関等が児童を犯罪から守る取組について意識を高めることを趣旨としています。

今回は犯罪防止やSNS・スマートフォンの適切な使用などについて講師の方と学習します。

- ◎1・2年生 「ネット・スマホの安全な使い方」
(KDDI)
- ◎3・4年 「ネット・スマホの安全な使い方」
(ファミリーeルール)
- ◎5年生 「インターネットの使い方」ワークショップ
(LINE みらい財団)
- ◎6年生 「インターネットの使い方」講演
(LINE みらい財団)

〈AIドリル（Qubena）の活用について〉

今年度、AIドリル（Qubena）が導入され、授業中、朝学習、家庭学習での活用をすすめています。AIドリルでは、AI機能を活用した既習事項の定着と児童の学習状況を把握し、個別最適な学習に繋げることを目的としています。

- 子どもたちが活用している様子からは、
- ①正答誤答がすぐに分かり、解説を見ることで間違えた理由を確認することができる。
 - ②AIによる誤答分析により、一人ひとりのつまずきに対応した疑似問題が出されるため、主体的につまずきを改善できる。
 - ③ヒント機能がついているため、自主的に問題を解き進められる。
- などの良さが見られます。
- 今後もAIドリルの宿題が出ることもあります。家庭学習でも活用していただき、お子さんの取組状況を見ていただければと思います。

1月の行事予定		下校 時刻		教育相談室
		14:40～	15:30～	
1	日	元日		
2	月			
3	火			
4	水			
5	木			
6	金			
7	土	冬季休業日終		
8	日	成人の日		
9	火	全校朝会 授業・給食再開	全13:15	心 SC
10	水	発育測定(1)	全14:15	
11	木	安全指導 発育測定(2)	1 23456	
12	金	B時程 発育測定(3)	12 14:15 3456 15:05	心
13	土	学校公開日 校内書き初め展始 セーフティ教室	全11:10	
14	日			
15	月	委員会⑨ 発育測定(5)	1234 56	
16	火	社会科見学(5) 発育測定(4)	12 3456	心 SC
17	水	発育測定(6) 研究授業	全13:15 (5年2組14:40)	
18	木	たてわり班遊び⑤ 避難訓練	1 23456	
19	金	B時程	12 14:15 3456 15:05	心
20	土	連合作品展(図画工作部)		
21	日	連合作品展(図画工作部)		
22	月	クラブ⑫ 校内書き初め展終 連合作品展(図画工作部)	123 456 15:45	
23	火	連合作品展(図画工作部)	12 3456	心 SC
24	水	連合作品展(図画工作部)	12 3456	
25	木	音楽朝会 副籍交流(6-1) 区巡回⑥	1 23456	
26	金	B時程 がん教育(6)5,6h 連合作品展(書き初めの部)	12 3456 15:05	心
27	土	連合作品展(書き初めの部)		
28	日	連合作品展(書き初めの部)		
29	月	クラブ⑬(見学1) 連合作品展(書き初めの部)	12 3456	
30	火	連合作品展(書き初めの部)	12 3456	心 SC
31	水		全14:15	

★心=心の教室相談員勤務日(10:00～14:30)
★SC=スクールカウンセラー勤務日(9:00～17:30)



啓明小だより

中野区立啓明小学校
校長 遠藤 純子
〒165-0034 東京都中野区大和町 1-18-1
電話 03-3330-2325
FAX 03-3330-2326
HP <http://nk-keimei-e.la.coccan.jp>
No. 594号 1月号発行 令和6年1月9日

保護者・地域の皆様に支えられ

校長 遠藤 純子

正門横の花壇に植えた250個のチューリップが、次々と芽を出しています。寒い日が続いていますが、土の中では少しずつ春の訪れへの準備が始まっているようです。

啓明小学校では、今年度も多くのゲストティーチャーをお招きするとともに保護者や地域の皆様に支えられ教育活動を進めています。4月からこれまで、延べ18回のゲストティーチャーによる体験学習を行いました。12月は、鷺宮囃子保存会によるお囃子教室（4年生及び1年生）、ブラインドボクシング協会によるブラインドボクシング体験教室（5・6年生）がありました。また、2年生の「まちを歩こう(5月)」、「地域の公園探索(6月)」、「地域めぐり(10月)」の校外学習では、保護者の方と一緒に歩いていただくことで地域についての学習を安全に行うことができました。地元商店の方々にも子どもたちのインタビューなど御協力いただいています。更に、PTAとおやじの会によるイベント「芝生でキャンプ(8月)」、「さんま祭り(11月)」も久しぶりに復活しました。



12月1日(金) 鷺宮囃子

地域といえば、近隣の大和児童館が一部工事中ということもあり、12月には「学校であそぼう」というイベントが3回行われ、多くの子どもたちが啓明小校庭に来てくれました。また、大和公園は、中野区にある5つのプレーパークのうちの一つです。毎月第1土曜、第2日曜、第4水曜の3回、地域の方々の運営により、赤ちゃんから大人まで、『自分で「やってみよう」あそびをやってみよう!』という合い言葉の下で開催され、啓明小の子どもたちも泥だらけ、葉っぱだらけになりながら思い切り遊びを楽しんでいます。

このように、子どもたちの学びや成長は学校だけではなく、保護者や地域の方に支えられて、広がり深まっています。これからも教職員一同、子どもたちの成長を願い、教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き御支援、御協力のほど、よろしくお願いいたします。

啓明小ホームページ「学校日記」を毎日更新中です。日々の子どもの様子を、ぜひ御覧ください。

1月の生活目標

「自分のからだを守ろう」

生活指導部 鈴木 利枝

1月の生活目標は「自分のからだを守ろう」です。今年は、インフルエンザ等の感染症が流行し、体調不良でお休みする子どもも多くみられました。1月、2月とまだまだ寒い時期が続きます。自分の体を守り、健康に過ごすことができるようにするためには次の事が大切です。①手洗い・うがいをする。②晴れた日は外遊びをし、丈夫な体を作る。③早寝早起きをし、ご飯をしっかり食べて規則正しい生活をする。④部屋を換気して空気を入れ換える。

4年生 鷺宮囃子

12月1日(金)に、鷺宮囃子保存会の方々をお招きして、鷺宮囃子を聞きました。4年生の社会では東京の伝統や文化について学習をしています。東京には様々な伝統ある行事や文化が受け継がれています。今回聴いた鷺宮囃子もその一つです。鷺宮囃子は江戸時代から始まり、現在まで伝えられ、受け継がれてきました。ふえ・たいこ・かねの5人で演奏します。豆まきや夏祭りの際にお囃子を披露しているそうです。また中野区登録無形文化財に登録されています。

演奏している方々に参加していて楽しいことや大変なことについて話を聞きました。小学生の時から始め、大人になっても続けている方も多くいます。またみんなの前で演奏したり演じたりすることはとても楽しく、練習にも身が入ります。大変だと感じることはあまりなく、とても楽しい活動だそうです。

この鷺宮囃子聞いたことをきっかけに中野区や東京都に伝わる伝統行事や文化財に興味を持ち、そのことについて詳しく調べ、伝統のバトンを受け継いでいけるとよいと思います。



5年生 連合音楽会

12月15日(金)に、なかのZEROホールで連合音楽会がありました。本番において夏休み明けから練習を重ねてきました。合唱「青空に深呼吸」では、頭では分かっているけどやりたくない、でも、このままでいいのかなと悩んでいるところから、自分の夢をかなえるために一歩踏み出してみようという前向きな気持ちを、歌声で表現しました。曲を初めて聴いた時に「歌に励まされているみたい。」「心の中を見透かされているみたい。」など感想があり、自分自身の気持ちと重ねながら練習をしてきました。

合奏「アフリカン・シンフォニー」では、大自然の力強さを表現しました。今まで授業で経験した時よりも、楽器の種類が増えた分、合わせるのが難しかったですが、気持ちを合わせて相手の音を聴き合いながら演奏しました。

本番前日には音楽朝会で全校児童の前で演奏し、他の学年の児童からは、「音が合っていた。」「他のパートに惑わされないで演奏してすごい。」などの感想がありました。

本番当日も、トップバッターで、ホールの広い舞台に立ち緊張した様子でしたが、演奏が始まると練習で積み重ねてきたことをしっかりと発表することができました。演奏後は、「緊張したけど、楽しかった!」と興奮していましたが、達成感を味わっている様子でした。連合音楽会を通して、成長した姿が見られたと思います。



持久走旬間

11月30日(木)から12月14日(木)の期間、朝や中休みの時間、体育の授業の時間を使って、5分間の持久走に取り組みました。校庭を自分のペースを保って走りました。

今年、啓明小学校が開校「97周年」ということで、「目指せ97周」の目標を立て、達成に向けて頑張りました。毎日「自分の力を出し切って走ることができたぞ。」と、嬉しそうな表情をしている児童が見られました。また、持久走が始まる前やお昼休みの時間を使って、意欲的に持久走に取り組む児童の姿がたくさん見られました。持久走カードには、自分の走った周の数分、色を塗りました。自分の頑張りが積み重なっていくことの嬉しさを感じながら、楽しそうにカードに色を塗っている姿が見られました。また今回、目標の97周を達成した児童には、運動委員会が作ったメダルが贈呈されました。

寒い季節になってきましたが、寒さに負けず体を動かすことにより、元気で健康な体を目指していきます。



5・6年生 ブラインドボクシング体験

12月9日(土)に5, 6年生はブラインドボクシング体験がありました。プロボクシング元ライトフライ級1位であり、一般社団法人ブラインドボクシング協会会長の村松竜二さんを講師としてお迎えしました。1時間目は、交通事故や怪我の影響により、左腕が思うように動かず、右目の視界の半分を失っても諦めずに日本ランキング1位まで上り詰めた現役時代の話をしていただきました。また、視覚障害者のブラインドボクサーの方にもお話をしていただきました。「失ったものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ。」という村松さんの話を子どもたちは真剣に聞いていました。

2, 3時間目は、実際にボクシングを体験しました。ボクシングの構え方、パンチの打ち方を教わり、元プロボクサーの方々にパンチを受けてもらいました。保護者の方も参加し、会場は大盛り上がり。最後は、代表者10名によるブラインドボクシングの試合です。アイマスクを付け、鈴の音を頼りにパンチを繰り出します。実際に行った子どもたちからは「見えないことが怖い。」「どこにいるか分からなかった。」「選手はすごい。」などの声があがりました。村松さんの生き方を学ぶだけでなく、障害のある方々への理解も深めることができました。

